



2025-2026 RI 会長:フランチェスコ・アレツツォ 2570 地区ガバナー:相原茂吉 会長:晝間和弘 幹事:後藤健

38号 3436例会 2026年 4月 16日(木)

<ビジター・ゲスト>

東京電力ホールディングス 株式会社
取締役監査委員長 守谷 誠二 様
鶴ヶ島ロータリークラブ
第一グループガバナー補佐 齊藤 大祐 様

先日行われました第1グループ都市連合会で講師の方を滝沢さんに、ご紹介していただきました。本当に素晴らしい講師で、ロータリアンとして、また経営者として本当に学びが多い都市連合会でした。入間クラブさんは地区の方針でありますクラブ強化活性化のための行動を着実に実施され例会にも反映されているかと思えます。



ロータリーの基本的な理念ということで紹介したい言葉があります。2002年～2003年度 のピチャイ・ラタクル RI 会長の言葉で「正しいロータリー運動とはロータリーの会員が運動しながら成長していく場合であり、またロータリー思想が世間に広まり世間の人々が成長していく場合が正しいロータリー運動であります」と話されておりました。正にこういう 事がロータリーの基本理念になっていくのではないかと思います。

最後に私は3年後にガバナーになります。ロータリーの基本理念を守って、この素晴らしい団体を次の世代に良い形で引き継いでいくことを考えております。今後とも変わらぬご指導の程、よろしくお願い申し上げます。

埼玉りそな銀行 入間市店
支店長 大河内 修治 様

ロータリーに対して、まだ良く解りませんが、会員皆様とのご指導と、楽しく奉仕活動よろしくお願ひ致します。



🌸 会長の時間 🌸

晝間和弘会長

本日は、私が地区出向を通じて学んだことについてお話しさせていただきます。2021～22年度、水村バストガバナーの年に、地区社会奉仕委員会・アイバンク委員会に出向する機会をいただきました。



入会して10数年が経っておりますが正直なところ、それまでロータリーのことを深く理解していたとは言えません。

クラブの例会には出席し、活動にも参加してきましたが、地区レベルとなると勝手もわからず、右も左もわからないままの出向でした。そんな私を支えてくださったのが、同じ委員会に所属されていた滝沢バスト会長でした。

ロータリーの仕組みや委員会の役割など、一つひとつ丁寧に教えてくださいました。滝沢バスト会長は以前より地区に出向されていたこともあり、各クラブに幅広い知り合いをお持ちで、委員会でも自然体で場を和ませるその姿は、当時の私にはとても大きく頼もしく映りました。「ロータリーはこういう人が引っ張っていくんだ」と、強く感じたことを今でも覚えております。翌2022～23年度も引き続きアイバンク委員会に属し、各クラブへの「アイバンク卓話」に何度か同行させていただきました。卓話では、その意義や現状、そして一人でも多くの方にドナー登録をお願いしたいという思いをお伝えしてまいりました。入間 RC でも会員の皆様に案内し登録ご協力頂きありがとうございました。

実際に各クラブの会員の方々の反応を間近で見ながら、奉仕活動の具体的な姿を肌で感じる事ができ、大変貴重な経験となりました。しかしながら残念なことに、アイバンク委員会は2年で幕を閉じる事になりました。

もっと多くのクラブに卓話をお届けしたかったという思いは、今も心に残っております。

昨年からは地域社会奉仕委員会・こども家庭委員会に所属しております。活動の中で特に印象深かったのが、今年度 地区社会奉仕セミナーで行った「ヤングケアラー」の問題です。ヤングケアラーとは、本来大人が担うべき家族の介護や家事、幼いきょうだいの世話などを日常的に引き受けている子どもたちのことです。

セミナーを開催してみますと、「初めて知った」という会員も意外と多く、まだまだ社会への認知が十分ではないと痛感いたしました。実は、入間市はこの問題にいち早く取り組んだ市として知られています。

私たちのクラブが活動するこの地域で、こうした先進的な支援が行われていることを、ぜひ皆さんにも知っていただき杉島市長と協力しながら、この問題を広く社会に発信し続け1人でも多く救えるようにすることが出来れば良いと思います。

地区出向を通じて、クラブの枠を超えた仲間との出会い、そして社会が抱えるさまざまな課題—それまで見えていなかった景色が一気に広がりました。

10 数年、何となくロータリーに在籍していた私が、出向によって初めてロータリーの本当の姿に触れることができたと感じています。

次年度の引続き地区社会奉仕委員会金井統括委員長のもと、地域社会奉仕委員長を務めさせていただきます。

皆さんも、ぜひ地区の活動や委員会への参加を通じて、クラブの外にも仲間の輪を広げていただければと思います。きっと新しいロータリーの景色が見えてくるはずです。

<幹事報告> 後藤健幹事

- ・出欠とお弁当の注文 5月・6月分
- ・6月25日(木)最終例会は飯能駅に送迎バスが出ます。会場：名栗の大松閣 18:30

[繁田光エレクト]

合同ゴルフ多くの方の参加ありがとうございました。次のゴルフは最終例会の昼に予定しています。



<出席報告> 津藤淳也委員長

会員数	出席数	出席率	前週修正率
39名	25名	71.00%	-----

事前欠席連絡 13名

<ニコニコBOX> 新井格 S A A

- ✿ 齊藤大祐様
いつもお世話になってます。入間 RC の皆様、本日のメイクアップ楽しみにしています。滝沢さんには第1グループ IM では講師をご紹介いただきありがとうございます。お蔭様で活気ある大会となりました。
- ✿ 晝間和弘君, 繁田光君, 後藤健君, 新井格君, 細田浩司君, 一柳達朗君, 駒形一人君, 津藤淳也君
守谷誠二様ようこそ入間 RC へ。卓話宜しくお願ひ致します。第1グループ齊藤ガバナ一補佐ようこそ入間 RC へ。埼玉りそな銀行大河内入間支店長、早く正式な仲間とられますことを期待しています。
- ✿ 晝間和弘君
昨日のふたば会ゴルフコンペ優勝しました。
- ✿ 繁田光君
杉田さんロータリーゴルフ優書おめでとう。晝間さん青梅信金ゴルフ優勝おめでとう。
- ✿ 杉田宏充君
合同コンペ優勝+ニアピンでした。半返し致します。
- ✿ 菅野茂実君
晝間会長、昨日のふたば会優勝おめでとうございます！因みに私は3位でした。

本日¥52,000 累計¥1,479,116

■回覧、配布物

- ① 5/14, 21, 28, 6/4, 11, 18, 25 例会出欠表
- ② 5/28 夜間例会送迎バスのご案内
- ③ 入間南 RC 週報
- ④ フードバンクいるま 4月号
- ⑤ 5/24 交換留学生説明会
- ⑥ 4, 5, 6月プログラム
- ⑦ 青森東方沖地震被害状況&支援金
- ⑧ 週報 37号

卓話者ご紹介 滝沢文夫会員

昭和 38 年生まれで来週 63 歳になる方です。東京電力には 1986 年に入社されトントン拍子にステップアップされて 2016 年に東京電力フェユエル&パワー株式会社常務取締役、翌年には取締役副社長にられました。2023 年に現在の役職、取締役監査委員会委員長にられています。本日は原子力福島発電所についてお話をいただけます。よろしくお願ひ致します。



🌸🌸🌸 講師 卓 話 🌸🌸🌸

🌸 守谷 誠二 様 🌸

「福島第一原子力発電所廃炉と 東京電力の現状について」

本日は福島第一原子力発電所廃炉と東京電力の現状についてお話させていただきます。震災から15年が経過した現在、廃炉作業は最も困難な課題である燃料デブリの取り出しへと進んでいます。



・現場環境の劇的な改善:

敷地の96%が防護服なしの通常装備で通行・作業が可能となっており、以前のような重装備が必要なエリアは主要部分に限られています。

・水との戦いとALPS処理水:

地下水や雨水の浸入を抑える「凍土壁」や地面の「フェーシング」などの対策を継続しています。蓄えられたALPS処理水については、国際原子力機関（IAEA）の確認のもと海洋放出が進められており、現在までに全容量の、約6%の放出が完了しました。これにより空いたタンクの跡地は、今後のデブリ保管施設等に活用される予定です。

・燃料デブリの取り出し:

1cmに満たない極小サンプルの試験的取り出しに成功しており、性状の解析を進めています。また、手のひらサイズのマイクロドローンを原子炉内に投入して内部調査を行っています。

・自社技術の開発:

放射線に強い海外製カメラが故障した際、機密保持の関係で原因究明が困難だった経験から、デブリ取り出しに不可欠なカメラの自社開発にも着手しています。

・東京電力の現状

電力供給の安定性と経営状況は首都圏におけるインフラ維持と、自由化された市場での競争という課題に直面しています。

・高い供給品質:

日本（特に首都圏）の停電回数や時間は諸外国と比べても極めて少なく、非常に高品質な電力を維持しています。

・市場環境の変化:

電力自由化により、かつての独占状態から携帯電話業界のような激しいシェア争いに移行。現在では自社による直接販売だけでなく、第三者の小売業者へ電力を卸す形態が増えており、直接の顧客シェアは減少傾向にあります。

・需要の将来性:

今後はデータセンターやAIの普及により、首都圏での電力需要が大きく伸びることが見込まれています。

・経営への影響:

2022年のロシア・ウクライナ情勢による燃料価格の高騰が経営を圧迫しましたが、現在は安定供給に努めています。

・柏崎刈羽原子力発電所:

長年の課題であった新潟県の柏崎刈羽原発6号機は本日4月16日に営業運転を再開しました。今後は未稼働の他号機の順次稼働を第一の目標としています。

・東通原子力発電所:

青森県にある東通原発は、震災前に建設を開始し、現在は中断（ストック）状態です。すでに土地の確保や地元との関係が構築されているため、将来的な電源確保の可能性として維持されています。

・福島第二原子力発電所:

こちらはすでに廃炉にすることが決定しています。

東京電力は、震災当時の体験を持つ社員が定年を迎えつつある中、その経験を風化させず、技術と使命を次世代へ伝承していくことも重要な課題として取り組んでいます。本日はありがとうございました。



発行 入間ロータリークラブ

■事務所：〒358-0005 入間市宮前町 1-10 繁田醤油(株)内 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788

■Email：irumarc@outlook.jp

■例会場：丸広百貨店入間店 6F バンケットホール Tel. 04-2963-1111

■例会日：木曜日 12:30~13:30 ■会報委員長：宇野健一

